

(様式3) 【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	雲南市立三刀屋中学校		
学 年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
3	総合的な学習 の時間	三中ハッピープロジェクト ～持続可能な地域社会のために 行動しよう～	地域の職場の方々や保護者等
ねらい	持続可能な地域社会のために、地域の方の助言を得ながら、学級の仲間との協働によって貢献策の実践を目指すことを通して、地域の一員として積極的に地域社会に参画しようという態度を身につける。		
<p>1 取組の概要</p> <p>1) 地域の課題を考え、各グループで取り組む課題を決定する。</p> <p>2) 地域貢献活動の内容を考える。</p> <p>3) 地域の職場の方等の助言を受けながら、自分たちの貢献策を練り上げ、発表する。</p> <p>4) 地域貢献活動を実践する。</p> <p>5) 2年生に向けて今年度の取組を発表し、個人・グループで自分たちの学びを振り返る。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとのために自分たちができることを具体的に考え実践する場の設定 これまで様々な形で学びを提供していただいた地域に対して、実際に自分たちが行動し地域の方々に喜んでもらう体験を通して持続可能な地域にしていくための実践力を育てる。 ・地域貢献活動について地域の方との協働を行う場の設定 地域のために尽力されている方々や職場体験学習でお世話になる地域の職場の方との協働を通して、地域のよさを守る工夫や努力を実感し、地域への貢献意欲を高める。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献活動を通して、協働性の向上を目指す。 地域貢献活動を進める過程において、地域の方々や学級の仲間たちとの協働的な学びを通して、個人および集団の考えを深めていく力を高める。 ・地域貢献活動を通して、課題対応能力を高める。 地域貢献活動を進める上で必要な情報を収集するとともに見通しをもって計画を立て、実施に向け調整をしていく力を高める。 ・地域貢献活動を通して、表現力を高める。 地域貢献活動を進める過程において、地域の方々の助言をもらったり学級の仲間たちとの対話を繰り返したりすることで、自分の思いや考えを相手に分かりやすく伝える力を育てる。 <p>3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等）</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献活動を通して、改めて地域のよさや課題に気づき、自分たちが地域に貢献する意義を知り、地域社会に積極的に参画していこうという気持ちをもつ生徒が増えた。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との対話や仲間との協働の機会を通して、よりよい考えを目指し深める力がついたという生徒が多かった。 ・考えを実践化する上で、様々な課題に対する対応を考えることで、調整力が高まった生徒が増えた。 			

※取組の様子がわかるような画像を数枚貼り付け、ファイルのデータサイズが500kb以下となるようにしてください。
 ※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。

4 課題や今後の展望

- ・ この学習を今後継続していく上での一番の大きな課題は、限られた「総合的な学習の時間」の中で、この学習の時数をどう確保していくかである。
- ・ 今年度は職場体験学習を、地域の課題解決のためのアイデアを発見したりやアドバイスをもらったりする場と位置づけたが、職場の方の中には、そのことに戸惑われる職場もあった。



【中間発表会】



【観光協会訪問】